

# プレス発表資料



令和 5 年 2 月 1 日  
秋 田 大 学

## 秋田県に豊富な再生可能エネルギー源の利用技術と 環境・資源リサイクル技術を学び、地域活性化を支援する 「あきたサステナビリティスクール」第3期生募集

秋田大学（学長：山本文雄）は、学校教育法に基づく履修証明プログラム「あきたサステナビリティスクール」の第3期生を募集します。

募集要項はスクールホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

**申込受付期間**：令和5年2月2日（木）～3月6日（月）

**募集人数**：10名程度

**書類選考**：令和5年3月中旬

**合格発表**：令和5年3月20日（月）

※詳細は別紙チラシ、スクールホームページをご覧ください。

<https://www.sustainability.riko.akita-u.ac.jp/>



### 【あきたサステナビリティスクール】

秋田県に豊富な風力や地熱等の再生可能エネルギー源の利用技術及び環境・資源リサイクルの基礎理論、応用技術等を修得させることで、秋田県の産業振興・環境教育等の地域活性化に寄与できる人材養成を目的とした教育プログラムです。大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムとして、文部科学大臣より「職業実践力育成プログラム」に認定されています。

講義は全てオンデマンド配信され、自宅や職場等から学びたい時間に受講することができます。また、講義やフィールド研修を通して理解した知識を活用し、秋田県で抱える課題の中から各自が取りあげたテーマについて課題研究を行います。

令和4年度は秋田県外在住の6名を含む社会人13名、本学学生1名が受講し、秋田大学大学院理工学研究科長名の「履修証明書」が交付されました。



### 【お問い合わせ先】

あきたサステナビリティスクール事務局  
(秋田大学大学院理工学研究科事務局)  
電話：018-889-2451 / FAX：018-889-2300  
Email：[sustainability@jimu.akita-u.ac.jp](mailto:sustainability@jimu.akita-u.ac.jp)

文部科学省「職業実践力育成プログラム (BP)」認定  
履修証明プログラム



# あきたサステナビリティスクール

- 秋田県との協力によって実施します。

秋田県に豊富な  
再生可能エネルギー源の利用技術と  
環境・資源リサイクル技術を学び、  
地域活性化を支援する。



令和5年5月開講 講義はオンラインで受講できます。



国立大学法人秋田大学  
大学院理工学研究科

<https://www.sustainability.riko.akita-u.ac.jp/>

募集要項は  
こちらから



## 令和5年度 あきたサステナビリティスクールの概要

本スクールは風力や地熱など秋田県に豊富な再生可能エネルギーの利用と循環型社会の構築に必要な環境・資源リサイクルの基礎理論と応用に関する知識と技術を修得できるプログラムです。

講義は全てインターネットで配信され、ご自宅等の遠隔から受講可能です。

また、講義やフィールド研修を通して秋田県内における再生可能エネルギー及び環境・リサイクル産業に関わる現況や課題を理解するとともに、必修科目の「課題研究」で課題解決方法の調査・検討・考察を行うことにより、地域活性化に貢献できる人材の育成を行います。

受講期間	8か月（令和5年5月20日（土）開講～令和5年12月16日（土）修了予定）
定員	10名程度
履修資格	大学を卒業した者、 または大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で22歳に達した者
受講要件	受講可能なパソコン、タブレット等を所持し、インターネット接続環境を有すること
申込受付期間	令和5年2月2日（木）～3月6日（月）
提出書類等	① 受講申込票 ② 履歴書 ③ 志望理由書 ④ 業務経歴書 ⑤ 84円の切手を貼付した市販の長3封筒（受信場所を明記） ※①～④は様式をスクールホームページからダウンロードしてください。
書類選考	令和5年3月中旬
受講許可者発表	令和5年3月20日（月）
受講料	50,000円(秋田大学学生は無料) フィールド研修(選択必修科目)に参加の際は別途参加費(実費相当)をご負担願います。 ※厚生労働省「特定一般教育訓練給付制度」支給対象講座の指定を申請中
講義等について	総時間数：75.5時間 講義：オンライン講義（オンデマンド）を受講し、レポート等の課題に取り組んでいただきます。（一部ライブ配信あり） フィールド研修：秋田県内の再生可能エネルギー、リサイクル関連企業・施設等で 実地研修を平日に2回実施予定（新型コロナウイルス感染症の 拡大状況等により実施できない可能性があります。） 課題研究：受講期間を通して課題探究と調査活動を行い成果発表を行います。 （オンラインによる指導、グループ討論等を予定）
修了要件	必修科目の「課題研究」（11.5時間）を含み、「講義」及び「フィールド研修」 から60時間以上の科目を修得した受講生には修了を認め、秋田大学大学院理工 学研究科長名の履修証明書 <sup>(※)</sup> を交付します。 ※履修証明書とは、学校教育法に基づいた非学位プログラムを修了したことによ って交付され、大学で学んだことを証明するものです。履修証明書の取得は 履歴書やジョブ・カードの職業能力証明シート等に記載することができます。



Brush up Program  
for professional

本スクールは大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムとして、文部科学大臣より「職業実践力育成プログラム（Brush up Program for professional 通称BP）」に認定されています。

詳細はスクールホームページで

<https://www.sustainability.riko.akita-u.ac.jp/>

申込書類提出先・問い合わせ先



あきたサステナビリティスクール事務局

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号

（秋田大学大学院理工学研究科事務局）

TEL：018-889-2451 FAX：018-889-2300

Email：sustainability@jimu.akita-u.ac.jp

